

令和4年度 第1回 辻堂地区郷土づくり推進会議

次 第

日 時：2022年4月28日（木）13:30～15:30

会 場：辻堂市民センター ホール

第一部 委嘱式及び意見交換

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 出席者紹介
- 5 委員から自己紹介
- 6 市長から施政方針・辻堂地区の事業について
- 7 意見交換
- 8 市民自治部、地域共生社会推進室から
- 9 閉 会

- - - 休 憩 - - -

第二部 全体会議

議 題

- 1 運営体制について
- 2 会長・副会長の選出について
- 3 所属希望部会等の調査について
- 4 令和4年度 会議日程及び事業予定について
 - (1) 会議日程
 - (2) 事業予定
- 5 その他
 - (1) 津波避難体験について
 - (2) 期日前投票立会人への従事について

今後の予定

○広報委員会	5月12日（木）10時00分から
○くらし安心・安全部会	5月12日（木）13時30分から
○辻堂交流部会	5月19日（木）10時00分から
○福祉部会	5月19日（木）13時30分から
○第2回辻堂まちづくり会議	5月26日（木）13時30分から

以 上

令和4年度 辻堂まちづくり会議 出席者名簿

任期：2022年4月1日～2024年3月31日

No.	氏名	ふりがな	団体名又は公募
1	赤塚 商蔵	あかつか しょうぞう	辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
2	山田 泰司	やまだ やすし	辻堂地区社会福祉協議会
3	齋間 道雄	さいま みちお	辻堂地区青少年育成協力会
4	和田 今日子	わだ きょうこ	辻堂地区交通安全対策協議会
5	吉田 紀行	よしだ のりゆき	辻堂地区生活環境協議会
6	橋本 美知子	はしもと みちこ	辻堂地区防犯協会
7	小川 雄二郎	おがわ ゆうじろう	辻堂地区防災協議会
8	近藤 眞由美	こんどう まゆみ	辻堂東地区民生委員児童委員協議会
9	秋葉 誠	あきば まこと	辻堂西地区民生委員児童委員協議会
10	伊藤 和子	いとう かずこ	辻堂公民館評議員会
11	鷹野 三枝子	たかの みえこ	高浜地域子ども支援会議
12	大橋 洲二	おおはし しゅうじ	浜見地区社会体育振興協議会
13	片桐 賢	かたぎり まさる	辻堂地区老人クラブ連合会
14	富田 直樹	とみた なおき	辻堂東地区いきいきサポートセンター
15	高野 拓弥	たかの たくや	辻堂西地区いきいきサポートセンター
16	北野 範之	きたの のりゆき	辻堂地区ボランティアセンター
17	山下 美波	やました みなみ	西南部障がい者地域相談支援センター
18	吉田 秀樹	よしだ ひでき	公募
19	尾崎 文彦	おざき ふみひこ	公募
20	秋山 正行	あきやま まさゆき	公募
21	池本 茂男	いけもと しげお	公募
22	堀川 輝夫	ほりかわ てるお	公募
23	千葉 郁世	ちば いくよ	公募
24	鶴田 智博	つるた ともひろ	公募
25	芳山 久美子	よしやま くみこ	公募

令和4年度辻堂まちづくり会議の部会・委員会について（案）

広報委員会

辻堂の誇りや愛着を高めてもらうとともに、活動の周知及び参加を促すための取組を実施

公民館まつり出店（展示、アンケート等）、
地区全体集会、こども回覧板事業、
オンラインcafe、まちづくり会議だより など

辻堂交流部会

地域住民や地域団体などが、それぞれの役割を担いながら、積極的に意見を出し合い、連携・協力する仕組みを充実するための事業を実施

辻堂朝市、みんなで美化キャンペーン、辻堂歴史物語、辻堂さんぽ、
アートギャラリープロジェクト、商店街活性化 など

くらし安心・安全部会

地域住民の不安解消、健康増進等を目的として、地域団体の活動支援を実施

津波避難訓練、防災講演会、子どもへの防災教育、子どもの見守り事業
辻堂地区交通問題、マナーアップキャンペーン など

福祉部会

健康増進など地域福祉の推進のための活動を実施

※くらし安心・安全で取り組んでいた福祉健康に関する事業及び協議体が行っていた取組を進める

認知症理解促進事業、障がい者理解、健康 など

所属希望部会等調査票

希望部会名 ※希望する部会に○をお書きください。

第1希望	くらし安心 ・安全部会	辻堂交流部会	福祉部会
第2希望	くらし安心 ・安全部会	辻堂交流部会	福祉部会

広報委員会

※参加する方は○を
お書きください。

なお、大変お手数ですが、この調査票を5月20日までに、事務局までご提出ください。
(FAXでも可)。また、皆さまからの希望をとりまとめ後に、事務局で調整させていただく
場合もございますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

事務局：辻堂市民センター 地域づくり担当
担 当：山出、若山
電 話：34-8661
F a x：34-4187

令和4年度 辻堂まちづくり会議 開催日程

原則として、「毎月第4木曜日13:30」から開催

会場：辻堂市民センター ホール

No.	開催予定日時			備考
①	2022年4月28日	(木曜日)	13:30～	
②	2022年5月26日	(木曜日)	13:30～	
③	2022年6月23日	(木曜日)	13:30～	
④	2022年7月21日	(木曜日)	13:30～	第3週に実施 (第4週は例大祭)
⑤	2022年8月25日	(木曜日)	13:30～	
⑥	2022年9月22日	(木曜日)	13:30～	
⑦	2022年10月20日	(木曜日)	13:30～	第3週に実施
⑧	2022年11月24日	(木曜日)	13:30～	
⑨	2022年12月15日	(木曜日)	13:30～	第3週に実施
⑩	2023年1月26日	(木曜日)	13:30～	
⑪	2023年2月16日	(木曜日)	13:30～	第3週に実施
⑫	2023年3月23日	(木曜日)	13:30～	

※ 予定のため変更される場合があります。

令和4(2022)年度 暮らし安心・安全部会事業予定表(案)

令和3年度		
テーマ	事業名	実施結果
防災	防災講演会	2月19日(土)に防災協議会と共催で実施。 参加者:161人(会場:67人・オンライン:94人)
	津波避難体験	5月30日(日)のゴミゼロクリーンキャンペーン後に実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。
子どもの安全	子どもへの防災教育事業	辻堂青少年会館主催のチームレスキューに協力。 9回開催、毎回子ども約11人に対し、教育講座を開催。
	子どもの見守り事業	子どもの見守りおよび安全について検討 辻堂小学校区内の安全確保を図るため、通学路にグリーンベルト及び発光 鎮の設置
都市問題	辻堂地区交通問題事業	4月の部会で、湘南辻堂地下道付近の交通問題(羽鳥立体計画)について、道路整備課と意見交換を実施。 11月の部会と全体会議で辻堂地区の交通問題に関し、道路整備課及び都市計画課から進捗状況の報告を受けた。
マナーアップ	キャンペーンの支援	辻堂駅南口駅前商店街東側の車両進入禁止からの自転車通行に関し、注意喚起のためのチラシを地域回覧で実施。
地域活動	地区内学校等との連携	・辻堂小学校6年生の総合的な学習の時間で学校と地域の連携により、児童と地域住民が協力して学区内の課題についてクラスごとに取り上げ、その解決策を児童自身が検討し、まとめ、発表し、センターにて展示を行った。 ・湘南工科大学の社会貢献活動の一環として、地区内の防災活動をとおして地域の課題や解決策を検討し、まちづくり会議の全体集会で報告を行った。

令和4年度		
テーマ	事業名	検討事項
防災	防災講演会	実施予定
	津波避難体験	実施予定
子どもの安全	子どもへの防災教育事業	辻堂青少年会館主催のチームレスキューに協力。
	子どもの見守り事業	子どもの見守り事業についての検討。
都市問題	辻堂地区交通問題事業	辻堂地区の交通問題(ステップ3地区内地域公共交通導入計画)について、都市計画課と協議予定。
マナーアップ	キャンペーンの支援	辻堂駅南口駅前商店街東側の車両進入禁止からの自転車通行に関し、注意喚起のためキャンペーンを実施。 街頭キャンペーンや藤沢市きれいで住みよい環境づくり 条例啓発キャンペーン等に参加予定。
地域活動	地区内学校等との連携	実施に向け、検討


令和4年度 辻堂交流部会事業予定表(案)

令和2・3年度			令和4年度		
事業名	内 容	実施結果	事業名	内 容	目的や課題
辻堂朝市	毎月第2・4木曜日に実施	【市民センター】 毎月第2・4木曜日に実施 【学研ココファン藤沢SST】 毎月第3水曜日に実施	辻堂朝市	継続して実施	◆目的◆ 地域への誇りや愛着が育むとともに、地産地消を図る
みんなで美化 キャンペーン	自歩道、ポケットパークで清掃活動を実施 共催:地区生活環境協議会 高浜地域子ども支援会議 協力:高浜中学校、浜見小学校、高砂小学校 白浜養護学校、周辺自治会 湘南工科大学附属高校	【令和2年度実績】 第1回:12/17実施 参加者38人(自歩道) 第2回:12/19実施 参加者36人(ポケットパーク) 【令和3年度実績】 第1回:7/30実施 参加者40人(自歩道) 第2回:12/11実施 参加者37人(ポケットパーク) 第3回:12/16実施 参加者35人(自歩道)	みんなで美化 キャンペーン	継続して実施	◆目的◆ 地区内の環境美化を進めるとともに、近隣の学生、地域住民が利用する、自歩道・ポケットパークの美化を推進することで愛着を育む ・この活動を地区内に広めていきたい ・南海岸線の美化活動の拡大
	海浜公園通り(辻堂駅南海岸線)の雑草を減少させるために、サツキの試行植栽を実施	【令和2年度実績】 11月26日実施 参加者15人(まちづくり会議委員) 場所:海浜公園通り(辻堂駅南海岸線)ポケットパーク北側植栽帯 内容:植栽帯の伐採伐根(生育が見込まれるサツキは移植) 黒土、鹿沼土への土壌入替え、サツキ(成木)の植栽、灌水		継続して実施	◆目的◆海浜公園通り(辻堂駅南海岸線)の雑草を減少させる
辻堂歴史物語	大石静雄氏を講師に招いて、 辻堂の歴史について講演会を実施	【令和3年度実績】(予定) オープニング記念事業「辻堂の歴史を後世に」 2022年3月19日(土)10時～12時	辻堂歴史物語	櫻井豊氏による講演を検討 (大正時代、昭和(戦前)時代)	◆目的◆ 辻堂地区に伝わる歴史講座の開催をすることにより、辻堂への愛着を高めていく ・参加者を増やす方法や内容検討
スタンプラリー 探訪事業	江の島トレジャーのように 子どもが参加できるような スタンプラリーを検討	コロナ禍のため検討できず	スタンプラリー 探訪事業	検討を開始	◆目的◆ 辻堂の歴史等を子どもたちに知ってもらうことにより、辻堂愛を育む ・実施時期 ・内容 ・協力体制(商店会連合会、観光協会)
辻堂さんぽ	辻堂グリーン回廊のチェックポイントを巡る、個人参加型のウォーキング事業を実施 共 催:高浜地域子ども支援会議 ネットワーク湘南堂夢 協 力:辻堂商店会連合会、健康づくり課 協賛企業:中野養蜂園、小林茶舗辻堂店 テラスモール湘南 景品引換:辻堂東・西いきいきサポートセンター つむぎ、辻堂青少年会館	【令和3年度】 春:4月5日(月)～5月10日(月) 参加賞367人 完歩賞248人 フォトコンテスト280枚応募 秋:11月5日(金)～12月10日(金) 参加賞722人 完歩賞448人	辻堂さんぽ	継続して実施	◆目的◆ コロナ禍でも、個人で気軽に外出し、健康の維持・増進を図るとともに、地域の再認識を目的として実施 ・内容 ・協賛店、団体の拡大 ・東側(SSTや長久保公園)でのミニ散歩の検討
湘南ニコニコロード ストリートギャラリー プロジェクト	湘南工科大学と連携し、湘南ニコニコロードに市民参加型の「フラッグ(のぼり旗)」を使ったアート作品を展示	【令和3年度】 第1回:辻堂海岸コレクション 募集:9月3日～10月4日 展示:11月5日～30日 一般18枚 大学生22枚 第2回:FUJISAN×TSUJIDO ～風景コラボレーション～(予定) 募集:1月24日～2月28日 展示:4月5日～5月9日	湘南ニコニコロード ストリートギャラリー プロジェクト	継続して実施	◆目的◆ 大学と連携し、市民参加型のアート作品の展示を行い、更に多くの地域の皆さんに親しまれ愛される道に育てたい ・製作費 ・ワークショップ
湘南工科大学 授業参加協力	湘南工科大学、中尾教授の授業へ参加協力し、 アートギャラリープロジェクトの企画内容を検討	【令和3年度】 前期・後期:各4回ずつ参加協力	湘南工科大学 授業参加協力	継続して実施	◆目的◆ 大学と連携し、多くの地区外から通う学生へ辻堂への郷土愛を育むとともに、地域と一緒に事業の企画検討を行う
辻堂写真館	辻堂地区の懐かしい写真、貴重な写真、思い出の品々をシリーズ化して展示	【令和3年度】 第1回:木下恵介さんと辻堂商人 10月5日(火)～11月30日(火) 第2回:私の秘密～そのⅠ～ 12月3日(金)～1月31日(月)	辻堂写真館	継続して実施	◆目的◆ 辻堂地区の懐かしい写真、貴重な写真、思い出の品々を展示し、郷土愛を育む場を作ることを目的 ・市民参加型 ・開催回数、期間

令和4(2022)年度 福祉部会事業予定表(案)

令和3年度			令和4年度		
テーマ	事業名	実施状況	テーマ	事業名	検討事項、課題等
全体		辻堂の特性や現状をデータやアンケートに基づき理解した上で、福祉部会が取り組むべきことや理想とする部会の在り方について年間を通して協議を行った。各委員が日頃取り組んでいることや、辻堂にとって何が必要であるか意見交換を重ねた。	全体		定期的に意見交換の場を設ける。その中で福祉部会の在り方やこれから実施する事業等を検討していく。
障がい理解	遊びりパーク リノア・木曜クラブ 見学	辻堂地区内の施設であるリノアと木曜クラブの見学を2021/8/19に行った。実際に当事者に触れ合うことで、今後の取り組みに繋がるような機会となった。	障がい理解	福祉施設見学・意見交換会(座談会)	辻堂地区にある障がい施設をはじめ様々な施設の見学や、当事者の方やご家族との意見交換会を定期的に行う。
	白浜養護学校 作品展示・即売会	辻堂市民センター交流スペースにて、白浜養護学校の生徒さんが作成した作品の展示を2021/12/1~10に、即売会を2021/12/7・8に行った。		白浜養護学校 作品展示・即売会	今後も交流スペースを活用した作品展示や即売会などを行っていく。また白浜養護学校に限らず、様々な福祉団体も対象に行っていく。
健康	認知症 フレンドリー講座	本人インタビューの視聴やVR体験を通し認知症について自分事として実感し、理解を深めることができる「体験型」の講座を2022/2/3に実施。地域で支え合う仕組みの長期的な構築や、辻堂が少しでも優しい町になるきっかけづくりを目指し、ネットワーク湘南堂夢、高浜地域子ども支援会議、辻堂地区青少年育成協力会委員・役員を対象とし行った。	健康	認知症フレンドリーキッズ授業	小学生を対象とした認知症の講座を行う。認知症の人が住み慣れた街で安心して暮らし続けられる「共生社会」の構築を願い、未来を担う子どもたちに地域の協力者になってもらうことを目指す。
	グリーン回廊 ウォーキング	外出に伴う身体活動の促進による健康の維持・増進を図るとともに、地域の再認識、ふれあいの機会の創出を目的とした「辻堂さんぽ」事業を交流部会とともに協議。		グリーン回廊 ウォーキング	今後もグリーン回廊を利用した事業や他部会との合同協議等を行う。

令和4(2022)年度 広報委員会事業予定表(案)

令和3年度			令和4年度		
事業名	内 容	実施結果	事業名	内 容	目的や課題
駅前掲示板の活用	・月ごとに飾り付けを変えて人目につく 掲示板にする ・他団体に活用を促す	・各部会で輪番として、各月飾りつけや事業報告、募 集の掲示を行った。 ・他団体から、計2件の申請があり、ポスター等を掲示 した。	駅前掲示板の活用	・月ごとに飾り付けを変えて人目につく 掲示板にする ・掲示希望のあった他団体等も紹介する	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
辻堂公民館まつり 出展	・移転のため当初から開催予定なし	-	辻堂公民館まつり 出展	・2022年10月開催予定	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
辻堂地区全体集会	2022年2月5日に実施 ・オンライン開催 ・第1部で活動報告を実施 ・第2部で4つのグループに分けたディ スカッション	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催時 間を1時間短縮し、ハイブリット型からオンライン開催 のみに変更した。 ・参加人数46人(うち一般参加者14人) ・令和2, 3年度のまちづくり会議及び社会貢献活動 実習生の活動報告 ・辻堂に関するフリーディスカッション	辻堂地区全体集会	・実施日、実施方法未定(年1回開催)	◆目的◆ 活動報告や課題の抽出
子ども回覧板	・コロナ禍の中、遊び場所、学校での 出来事などを話す子ども井戸端会議を 開催し、オンラインで配信する新しい形 の子ども回覧板を展開。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	子ども回覧板	・実施日、実施方法未定	◆目的◆ (1)子どもの地域参加を促し次世代の担い手を育成 する。 (2)子ども向けの情報を集めて発信し、地域に愛着を もってもらう。
オンラインcafe	・Zoomを利用したディスカッションを実 施し、活動報告や意見募集を行う	・8月 テーマ「SDGsについて語ろう」 ・12月 テーマ「辻堂だからできること」 ・3月 辻堂小学校での内閣府オンライン講演の実施	オンラインcafe	・Zoomを利用したディスカッションを実 施し、活動報告や意見募集を行う ・浜見、高砂、八松小学校での内閣府 オンライン講演の実施	◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、 認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。
辻堂プライド	・辻堂プライドの浸透及び ロゴマークの活用 	・各種イベントやだよりへのロゴマークの掲載 ・辻堂地区全体集会のチラシとともに、ロゴマークデザ インの缶バッジを配布	辻堂プライド	・辻堂プライドの浸透及び ロゴマークの活用 	◆目的◆ (1)まちづくり会議の認知度向上 (2)まちづくりへの積極的参加
辻堂まちづくり会議 だよりの発行	・広報ふじさわ2022年3月25日号で 全戸配布 ・HPへの記事掲載	・12月素案、原案作成業者入札依頼、1月業者決定、 3月15日納品、3/25号に合わせて全戸配布した。	辻堂まちづくり会議 だよりの発行	・2023年3月に全戸配布 ・HPへの記事掲載	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
ホームページ	・全体会議議事録や事業案内、事業 結果を掲載	・辻堂ドットコムに全体会議議事録や事業案内、事 業結果を掲載した。	インターネットを活用 した情報発信 (ホームページとフェ イスブックの運営を統 合)	・ホームページやSNSなどを活用した 情報発信 ・全体会議議事録や事業案内、事業 結果を掲載 ・辻堂まちづくり会議のフェイスブック ページを運営する ・湘南工科大学の学生による情報発信	◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、 認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。
フェイスブックページ の運営	・辻堂まちづくり会議のフェイスブック ページを運営する ・湘南工科大学の学生による情報発信	・各種イベントへ参加し、写真撮影、記事を投稿 ・湘南工科大学社会貢献活動(ICT)実習生1名 を受け入れ、若者目線の記事を投稿。			

部会長からひとこと



くらし安心・安全部会
部会長 山田 泰司

部会では交通問題、マナーアップキャンペーン、防災講演会、子どもの見守り事業などのほか、今年度は新たに大学と連携し活動の幅を広げました。



福祉部会
部会長 鷹野 三枝子

令和2年度誕生の部会。地域で支えあえるまちをめざして、健康維持・増進、障がいの理解など自分事として情報・意見交換し事業に取り組みました。



交流部会
部会長 吉田 秀樹

コロナ禍で人と人のふれあいが難しくなったため、個人で気軽に参加でき、辻堂のまちとふれあうことができる散歩や展示などのイベントを企画しました。皆様の笑顔が私たちの原動力です。



広報委員会
委員長 伊藤 和子

辻堂駅コンコースの掲示板やまちづくり会議だよりなどのこれまでの広報活動に加え、新たにオンライン cafe やフェイスブックなどの SNS を使い広報媒体の拡充に努めています。

辻堂まちづくり会議 フェイスブックのお知らせ



辻堂まちづくり会議、辻堂地区各協議会等の情報、辻堂の魅力、トピックスなどを発信します。

配信する情報を募集します!

辻堂の配信してほしい情報を募集します。原稿・写真は、お名前・連絡先とともにメールにて事務局までお送りください。
fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp



2次元コードを読み込んでフォローをお願いします。

辻堂プライド 辻堂まちづくり会議
<https://m.facebook.com/tsujidou.pride>

辻堂 vol.12

まちづくり会議だより

辻堂まちづくり会議は、まちの声を大切に一緒に「辻堂のこれから」を考えます。

- より安心して安全に暮らせるまちをめざします
- 人と人のふれあいを大切に笑顔あふれるまちをめざします
- 地域で支えあえるまちをめざします

みなさんの声を「聴く」そしてその声をまちづくりに生かしていくために、私たちまちづくり会議委員は様々な活動をおこなっています。

2022年(令和4年)
3月25日発行
発行
辻堂まちづくり会議
問合せ先
辻堂市民センター
TEL0466(34)8661



編集後記

まちづくり会議は今期二年間でどんな活動をしてきたのか?この『辻堂まちづくり会議だより』はわたしたちの説明書のようなものです。ぜひ隅々までご覧ください。知ってもらうこと、伝えてもらうこと、そして参加してもらうこと。みんなが暮らしている辻堂にある様々な改善や更新のニーズを見つけて取り組む会議体です。

辻堂は「本当に住みやすい街大賞 2022」で第1位を獲得しましたが、今年のご近所と交流したい街!とか、防災に意識高くて安心な街!なんてのはいかがでしょうか?誰もがその人らしく生活でき、家族を託せる信頼や安心が溢れる街。今年ではどんな辻堂の価値を創り出しませんか?古いけど、新しいまち辻堂。皆さまもぜひまちづくりにご参加ください。



辻堂まちづくり会議
会長 尾崎 文彦

◆辻堂まちづくり会議委員(敬称略)◆

- | | | |
|----------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 松本 喜夫 (辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会) | 山田 泰司 (辻堂地区社会福祉協議会) | 野澤 章子 (辻堂地区青少年育成協力会) |
| 高橋 肇 (辻堂地区交通安全対策協議会) | 吉田 紀行 (辻堂地区生活環境協議会) | 橋本美知子 (辻堂地区防犯協会) |
| 福田 正三 (辻堂地区防災協議会) | 近藤真由美 (辻堂東地区民生委員児童委員協議会) | 國弘 信子 (辻堂西地区民生委員児童委員協議会) |
| 伊藤 和子 (辻堂公民館評議員会) | 鷹野三枝子 (高浜地域子ども支援会議) | 望月 賢二 (辻堂地区社会体育振興協議会) |
| 小林準一郎 (辻堂商店会連合会) | 片桐 賢 (辻堂地区老人クラブ連合会) | 松尾 良子 (ネットワーク湘南堂夢) |
| 丸山 嘉代 (辻堂東地区いきいきサポートセンター) | 小泉 幹夫 (辻堂西地区いきいきサポートセンター) | 北野 範之 (辻堂地区ボランティアセンター) |
| 横川 敬久 (公募委員) | 森外 葉子 (公募委員) | 木幡 元 (公募委員) |
| 関岡 壽夫 (公募委員) | 吉田 秀樹 (公募委員) | 尾崎 文彦 (公募委員) |
| 秋山 正行 (公募委員) | 河住 靖則 (公募委員) | 久保田 恵 (公募委員) |

辻堂まちづくり会議の情報は、ホームページ「辻堂ドットコム」でもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://chiiki-bosai.jp/hp/p00332>

辻堂ドットコム

検索



辻堂地区 全体集会



2022年2月5日(土)開催
・まん延防止期間中のため市民センターと皆さんをオンラインで結び開催いたしました。
・参加者 46人



辻堂まちづくり会議は自治会長・町内会長連絡協議会などの団体から推薦された委員と公募委員から構成されており、郷土愛あふれるまちづくりを推進するために(市民センターと連携しながら)地域のさまざまな課題解決への取組を進めています。

今回の全体集会では2年間の任期満了に伴い、事業成果の報告とフリーディスカッションによる新たなニーズの洗い出しをオンラインで行いました。

お寄せいただいたご意見は今後のまちづくり会議に引き継いでいきます。

ご参加いただきました皆さんありがとうございました。



辻堂 まちづくり会議の主な活動

2020年4月～2022年3月



辻堂市民センター・公民館オープニング記念事業

2021年8月に移転し新しくなった辻堂市民センター・公民館を周知すると同時に、施設に足を運んでいただくきっかけとして、辻堂まちづくり会議や関係団体等が連携して、完成を祝う事業を実施しました。

辻堂ストリート ギャラリープロジェクト

辻堂海岸にある漂流物などをアート作品に変身させた応募写真をフラッグに印刷し、湘南二コニコロードに掲出。

(協力:湘南工科大学)



アートワークプロジェクト

湘南工科大学と連携し、辻堂の「松」と「海」をモチーフにした屏風を作製。



絵ほん語り公演

語りを通して絵本の世界を楽しめる公演を開催。



防災講演会

東京大学名誉教授、現大正大学地域構想研究所特命教授の加藤照之氏による防災講演会を開催。



辻堂プライドラリー

市民センター内のキーワードを集めるラリーを実施。参加記念品は「辻堂プライド」ロゴマーク付きエコバックと缶バッジ。

JAZZコンサート

藤沢市出身のJAZZピアニスト今井慎一郎氏率いる「A・Jクインテット」によるJAZZコンサートを開催。

コーラスコンサート

質の高いコーラスで定評の「アンサンブル フィガロ」によるコーラスコンサートを開催。



辻堂まちづくり会議とは

藤沢市内の13地区にある地域住民が主体となって活動する会議体のひとつで、正式には「辻堂地区郷土づくり推進会議」という名称ですが、私たちは親しみを込めて「辻堂まちづくり会議」と呼んでいます。

辻堂地区は自治会、福祉、防災、防犯などの地域団体から推薦された18人の委員と、9人の公募委員による合計27人で活動しています。

委員の任期は1期2年で、現委員は2020年4月1日～2022年3月31日です。

辻堂に暮らす人たちが、より安心安全に暮らせるまちをめざして、人と人とのふれあいを大切に、まちの様々な課題に取り組んでいます。

皆様のご参加、ご意見をお待ちしております。

辻堂駅前掲示板・運用

辻堂駅コンコース前掲示板の掲示物を月1回張り替え、まちづくり会議が開催するイベントなどを周知。



マナーアップ

辻堂駅南口周辺の自転車走行ルールのちらし作成、周知を行う。

辻堂地区交通問題事業

辻堂地区の交通問題についての意見書を藤沢市に提出。辻堂駅南口の湘南辻堂地下道周辺の渋滞緩和に向けた取組が始まる。

白浜養護学校作品展・即売会

辻堂市民センター交流スペースにて、白浜養護学校の生徒が作成した中等部の作品展と高等部の作品即売会を実施。



「オンラインcafe」の開催

辻堂地区に関連する人々とオンライン上で交流する「オンラインcafe」を実施。



辻堂朝市

地元生産者による新鮮な野菜や魚介を販売。辻堂市民センター(第2・4(木))、ココファン藤沢SST(第3(水))



認知症フレンドリー講座

認知症について自分事として実感し、理解を深めることができる「体験型」の認知症フレンドリー講座を実施。



子どもへの防災教育事業

年9回にわたり小学生を対象とした防災教育事業(チームレスキュー)を実施。



子どもの見守り事業

・辻堂小学校総合的な学習の時間に協力
・辻堂小学校通学路の再整備を藤沢市に要望し実施に至る。



「辻堂さんぽ」(春・秋)

グリーン回廊を巡るウォークラリーを辻堂商店会連合会ほか多くの団体にご協力いただき実施。

みんなで美化キャンペーン(夏・冬)

湘南二コニコロード及び海浜公園通りポケットパークの美化活動を多くの自治会や団体にご協力いただき実施。

「湘南二コニコロード」看板設置

辻堂西海岸の学校群にある1号・2号自転車歩行者専用道路に、愛称を周知する看板を設置。



サツキ試行植栽

海浜公園通りの枯れたサツキの植栽の一つを試行的に整備し、サツキの生育や雑草の生え方を調査。



第46回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験

<みんなを守る海> <高く・よい遠くへ>

・ゴミゼロクリーンキャンペーン

9時～9時45分(受付8時50分～)

・津波避難体験

9時45分～10時35分頃

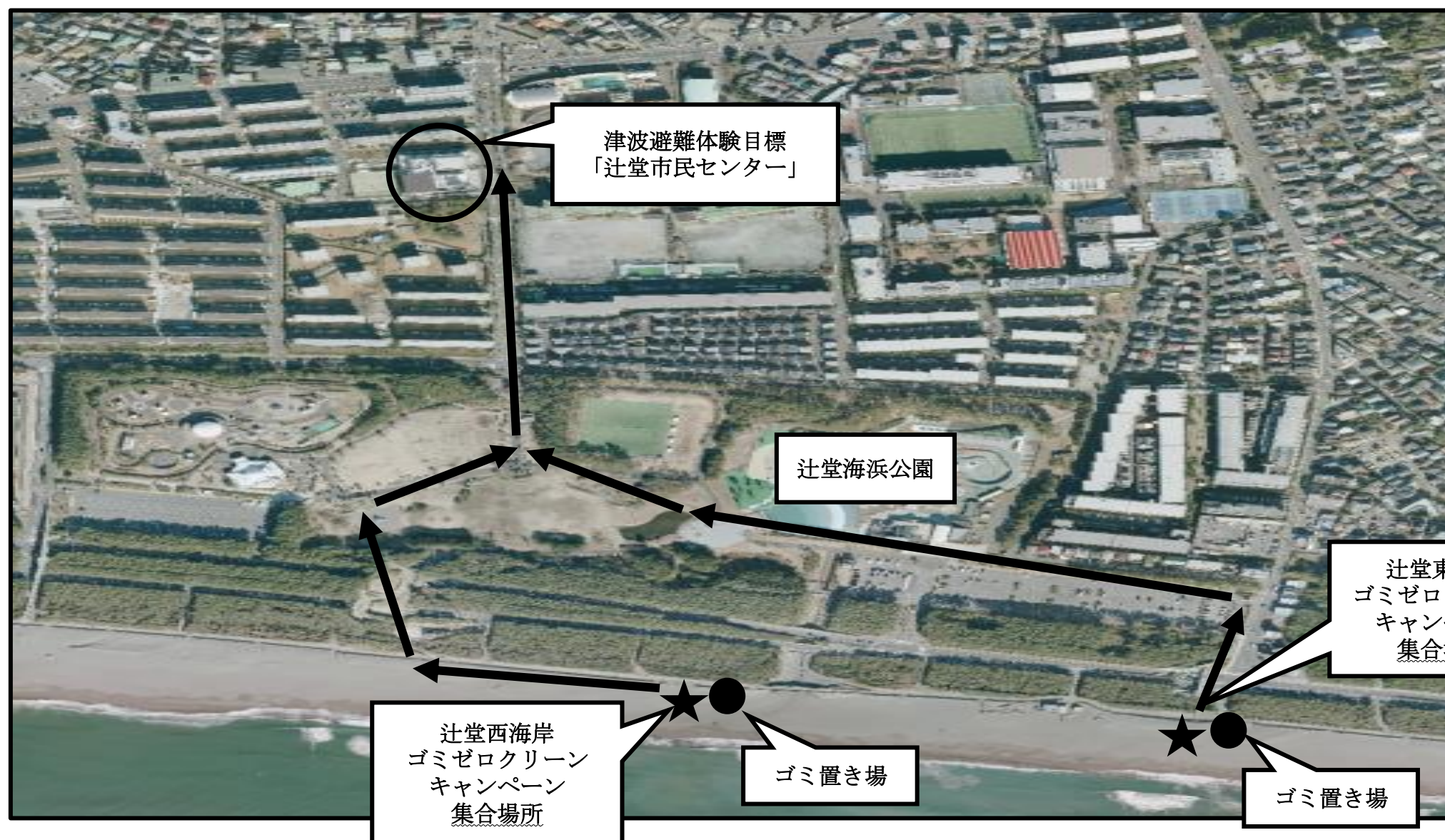
2022年5月29日(日)開催

※ 荒天中止



このフラッグに集合!!
津波フラッグ (U旗)

集合受付場所
及び避難経路



詳細は裏面へ

実施内容

<ゴミゼロクリーンキャンペーン>

～辻堂地区生活環境協議会～

時間：9時～（受付8時50分）

持ち物：軍手、タオル、帽子、マスク

飲み物等、ごみ袋2枚

（藤沢市指定収集袋は使わないでください）

会場：辻堂海岸 各受付場所ののぼり旗前

ゴミゼロクリーン
キャンペーン終了後



<津波避難体験>

～辻堂地区防災協議会、辻堂まちづくり会議、
辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
日本ライフセービング協会～

時間：9時45分～10時35分頃

会場：辻堂海岸東側・西側会場～辻堂市民センター

内容：東西会場ごとに津波避難ビルに向かって避難を
体験していただきます。

※ 避難目標の詳細は表面参照

スケジュール

<8時50分>	ゴミゼロクリーンキャンペーン受付開始
<9時00分～9時45分>	ゴミゼロクリーンキャンペーン実施
<9時45分～10時15分>	東西会場ごとに津波避難体験を実施
<10時15分～10時25分>	避難目標到着、上階避難開始
<10時35分>	防災グッズをプレゼント！随時解散

実施に伴う注意事項

1. 当日、気分のすぐれない方は、参加しないでください。
2. 帽子をかぶりましょう。ケガ防止のため、靴は必ず履いてください。
3. ケガをしたり、気分が悪くなった場合は、各会場受付にいる市職員にお申し出ください。
4. お子様をお連れの方は、迷子にならないよう、十分ご注意ください。
5. 当日は日曜日のため、海岸付近の道路は混雑が予想されます。道路を渡る際は十分ご注意ください、また、お車でのご参加はご遠慮ください。
6. 当日、大きな地震があった場合、津波の危険がありますので、すぐに高いところへ避難してください。
7. 実施確認は、「かながわ海岸美化財団」のHP (<http://www.bikazaidan.or.jp>) または、当日7時30分から辻堂市民センターまで。
8. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合があります。

【お問い合わせ先】 辻堂市民センター（電話：0466-34-8661）

※ 土日・祝日を除く8時30分から17時00分まで

令和4年度施政方針について

2022年4月28日

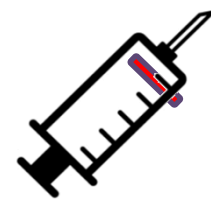
辻堂地区郷土づくり推進会議委員と
理事者との意見交換

令和3年度後半のコロナ対応事業

- 親族等からの支援や民間サービスの利用が困難な自宅療養者への食料等支援の実施（10月）
- 自動走行型紫外線照射除菌ロボットの実証実験を実施（11月）
- ふじさわ元気回復デジタル商品券（第2弾）事業の実施（12月）
- コロナ対策強化のため医師会と協定を締結（12月）
- 子育て・生活支援給付金事業の実施（12月）
- 早期投与の藤沢メソッドの実施（2月）
- 高齢者等の施設への抗原検査キットの配布（2月）
- 市内認可保育施設への抗原検査キットの配布（3月）

まん延防止等重点措置（1月21日～3月21日）

市民の命を守るコロナワクチン



藤沢市民	1回目接種	2回目接種	3回目接種（3月27日現在）
接種回数	349,359 回	346,620 回	155,458 回 (うち65歳以上 86,193回)
接種率	88.7% (対象人口比)	88.0 % (対象人口比)	2回目接種者の44.85 % (65歳以上2回目接種者の85.21%)

- 高齢者や基礎疾患のある人は重症化リスクが高いが、オミクロン株の流行期でも、3回目接種をした人の命は守られている。
- まん延防止等重点措置が解除されても、コロナとともに暮らす日々が続く。



- 感染再拡大を防止し、市民の命を守るため、発症や重症化を防ぐ効果を持続させる3回目接種を、引き続き、市全体で強力に推進！

※後ほがき

**料金後納
郵便**

コロナワクチン3回目接種について

新型コロナウイルスの感染対策にご協力をいただきありがとうございます。

藤沢市では、コロナワクチンの2回目の接種から6か月が経過した方に、順次3回目の接種券をお送りしています。

ワクチンのもつ重症化を抑える効果は、接種から7か月で半分程度になると言われています。

ワクチンの効果を保ち発症や入院をしないためには、できるだけ早く3回目接種を行うことが大切です。

第6波の感染拡大の中でも、3回目接種をされた市民の皆さんの命は守られています。

ワクチンを受けなければ、現在は比較的スムーズに予約が取れます。この機会に、今一度早期の接種についてご検討ください。

このお知らせと行き違いで既に3回目の予約、接種をいただいている方におかれましては、お詫び申し上げますとともに、早間にご追加接種をいただきましたことに感謝いたします。

詳細は、ご自宅ください。

2022年(令和4年)3月25日

藤沢市長 鈴木恒夫

まん延防止措置が解除されても、コロナとともに暮らす日々が続きます。

オミクロン株の流行においても、高齢の方の中には重症者がいらっしゃいました。

ワクチンは発症や重症化に一定の効果認められています。早めの接種をご検討ください。

接種は身近なかかりつけなどの医療機関や市の集団接種を受けることができます。

4月1日～20日の集団接種の予定

場 所	日 付	時 間
秋葉台文化 会館 【接種】	①2・9日	①14時30分～
	②3・6・7・10・ 13・14日	②10時～
	③4・5・8・11・ 12日	③14時30分～
F.I.C センター 【接種】	①16日	④10時～
	②17日	④14時30分～
	④20日	④19時～

ご相談・ご予約は
藤沢市コロナワクチン
専用コールセンター
0120-800-071
(フリーダイヤル)
FAXは(0466)28-2280

～高齢者を対象とした再勧奨を実施～

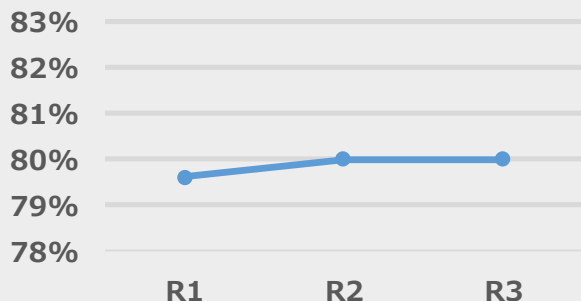
令和3年度市民意識調査結果

＜都市像 郷土愛あふれる藤沢＞

誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること

実現度の経年変化

実現度
80.0%
未達成
20.0%

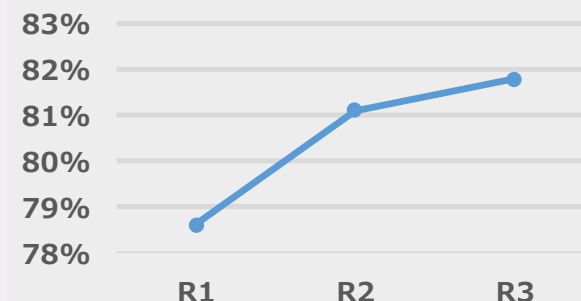


＜都市像 郷土愛あふれる藤沢＞

子どもが大人になっても愛着の持てるまちであること

実現度の経年変化

実現度
81.8%
未達成
18.2%



＜サステナブル藤沢＞

将来にわたって、多くの人に愛され住み続けたいと思えるまちであること

実現度 **未達成**
80.7% **19.3%**

＜インクルーシブ藤沢＞

人権が守られ、多様性を認め合う、支え合いのまちであること

実現度 **未達成**
67.0% **33.0%**

＜スマート藤沢＞

デジタル技術など、最先端のテクノロジーが活用されたまちであること

実現度 **未達成**
26.3% **73.7%**

1 はじめに (R4 施政方針より)



ふじキュン♡

◆ 引き続き、コロナ対策を最優先

感染者対応 ワクチン接種 地域経済の維持・回復

- コロナ禍によって浮き彫りになった多様化・複雑化する住民ニーズに対応するために、一つひとつの課題を市民目線で捉え直し、今まで見過ごされてきたことにも光を当てる施策に取り組み、多様な価値観を認め合うまちづくりを進める
- 社会や暮らしの課題に対し、SDGsの視点を踏まえながら、すべての領域をトランスフォーメーション（変革。DX等を指す）の対象として、令和4年度を未来に向けた持続可能なまちづくりへの「新たなスタートの時」と位置付け、市政運営に取り組む

2 市政運営のテーマ (R4 施政方針より)

- (1) 未来への潮流を創造する
- (2) 発展する持続可能な都市基盤
- (3) 未来に向けて大切にしたい人の和

R 4 市政運営のテーマ（1）

未来への潮流を創造する①

- 人口構造の変化に対応したまちづくりを推進
- 心身ともに健康であるための関連施策を推進
- 健診情報や、医療、介護データを連携させたシステムを活用し健康寿命の延伸に向け、地域医療の推進に取り組む
- 子どもに関する政策は、子どもの視点に立ち、常に子どもの権利や最善の利益を第一として展開
- 地域経済の維持・回復に向け、感染症の状況に応じた経済対策を検討、実施
- ストーリー性を軸に、歴史や浮世絵などの文化を観光活性化につなげる

R 4 市政運営のテーマ（1）

未来への潮流を創造する②

- 「気候非常事態宣言」「スポーツ都市宣言」関連施策を推進
- 東京2020大会のレガシーを未来につなぐ
- デジタル機器に不慣れな方への対策を講じながら、DX、スマートシティの取組を推進
- GIGAスクール構想の取組を推進
- マルチパートナーシップで課題解決を図る「共創」の取組を推進
- 関係団体等との連携の様々な好事例の情報を各部局で共有し、積極的に活用
- 内部統制の取組をより一層強化

R 4 市政運営のテーマ（2）

発展する持続可能な都市基盤①

- 「複合災害を踏まえた強くしなやかな公共施設」「良質なグリーンインフラとしての谷戸の保全」「人と人とがつながる快適なオープンスペースとしての緑地や公園」「パブリックスペースとしての道の活用」などを推進
- 公共施設は、P a r k (パーク) – P F I (ピーエフアイ)、トライアル・サウンディング、公共資産パートナーシップ提案制度を取り入れ有効活用を図る
- 移動ニーズに対応し複数の公共交通などを最適に組み合わせ利用する「M a a S (マース : Mobility as a Service)」の活用にも着目しながら、都市の利便性を高める取組を推進

R 4 市政運営のテーマ（2）

発展する持続可能な都市基盤②

- 西北部地域
 - ・ 農・工・住が共存する環境共生都市を目指すべき将来像とする
 - ・ 遠藤笹窪谷戸(やと)をなどの豊かな自然環境を保全しつつ、少年の森との連携も視野に入れ、地域活性化に資する取組を推進
- 藤沢駅周辺の再整備
 - ・ 南北自由通路や南口広場の再整備に向けた準備を進める
 - ・ 駅前民間ビルの機能更新を促進するなど、さらなるにぎわいの創出に向けた取組を推進
- 市民会館及び周辺の再整備
 - ・ 複合化のメリットを最大限に生かす
 - ・ 奥田公園との一体化を重視し、周辺の街並みと調和が取れた市民の憩いの場とする
 - ・ 本市全体の活性化に資する事業となるよう努める

村岡新駅周辺地区の整備について (発展する持続可能な都市基盤③)



■ 村岡新駅の完成イメージ図
(南東側から北西方向を望む。)
※現時点でのイメージであり、
実際とは異なる場合があります。

- 周辺住民等の生活の質の向上のため、安全性や快適性を合わせ持つまちづくりを行う
- ヘルスイノベーションなど最先端の創造性豊かな人材が集積・交流しグローバルに発信できる研究開発拠点の形成に向けて取組を進める

都市拠点の創出は、市全体に新たな交流・経済活動等を生み出し、さらなる持続可能な都市につながる機会となる

R 4 市政運営のテーマ（3）

未来に向けて大切にしたい人の和

- デジタル化などの進展を上手に活用し、これからをコミュニティの時代として住民本位の自治を進化させていくことが必要
- 市民センター・公民館を拠点に全市一丸となって、新たな課題に素早く対応できる体制を整え、市民活動団体やサークル等、地縁に関わらず共通の趣味や関心による集まりである「テーマ型コミュニティ」も生かした、独自性のある地域づくりを実現していく
- コロナ禍における経験を踏まえ、学校、家庭、地域などの社会のあらゆる人たちが相互に協力しながら、すべての子どもの学びと健やかな成長のために、包括的に取り組んでいく
- 学校が子どもたちの生きていく力、非認知能力を育むための豊かな学びの場となるよう、学校運営協議会を設置した学校（コミュニティ・スクール）を拡大し、地域とともにある学校づくりを進める

3 新たな年度を迎え (R 4 施政方針より)

- 気候温暖な風土や湘南海岸を望む美しい四季の彩りの中で、大切に守られてきた温かい「人の和」が市民の皆様の大輪の花となるよう未来に向けて広げていく
- 広がった「人の和」が、市民の皆様に愛され「やりたいことを見つけられて実現できるまち」へとつながるよう、令和4年度を、未来に向けた持続可能なまちづくりへの「新たなスタートの時」として「藤沢らしさ」をさらに創造しながら、引き継いでいく

新たな

スタートの時



ふじキュン♡

- 市政運営の総合指針2024 3つのまちづくりコンセプト
- 藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元気なまち（サステナブル藤沢）
- 共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち（インクルーシブ藤沢）
- 最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち（スマート藤沢）



**特に
郷土づくり推進会議委員の皆様・
地域の皆様に
ご協力・ご承知おきいただきたいこと。**



安全で安心な暮らしのために (防災政策課・危機管理課)

【災害対策】

● 防災備蓄資機材の整備

● SNS災害緊急速報情報サービスの導入

● 避難行動要支援者への支援

風水害に備えよう ふじさわマイタイムライン 作成日: 2021年 4月 1日

記入例

自宅(周辺)の状況 <small>(自宅は区域の中?外?)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 引地 川の氾濫のおそれあり(浸水の深さ 0.5~3m) <input type="checkbox"/> 土砂災害(崖崩れ)のおそれあり	避難する場所 優先① 息子夫婦の家 (避難の方法… 徒歩/かかる時間… 10分) 優先② ○○市民センター (避難の方法… 徒歩/かかる時間… 10分)	
	避難の目安 <small>(タイムアップ)</small> 市から高齢者等避難が発令されたとき	
	非常用持出品 <small>(避難の時に持っていくもの)</small> *息子夫婦の家 常備薬、保険証、現金、着替え、洗面道具、携帯電話 *○○市民センター 上記のほか、非常用持出品 <small>(袋の中身再確認…マスク3枚、体温計、消毒用アルコール、スリッパ、食べ物、飲み物、防犯具、携帯の充電器、ビニル袋2枚)</small>	
	時間経過 警戒レベル 市からの避難情報	
1 台風・大雨に関する気象情報(週間天気予報など) 早期注意情報(気象庁が発表)	注意すること 災害への心構えを高める	なにをする? わたし(と家族)の動き <input type="checkbox"/> 気象情報は(気象庁防災情報)で確認! <input type="checkbox"/> 河川の水位の情報は(神奈川県雨量水位情報)で確認! <input type="checkbox"/> 当日の行動予定は… 自分:仕事、妻:自宅
2 大雨・洪水・高潮注意報 氾濫注意情報(気象庁が発表)	自らの避難行動を確認	<input type="checkbox"/> お互いの連絡方法は… 電話・メール <input type="checkbox"/> 避難にかかる時間… 30分 <input type="checkbox"/> 避難の持ち物を準備しよう 【私のやることメモ】 ・息子夫婦に連絡する(避難の可能性)
3 大雨警報・洪水警報 氾濫警戒情報 高潮注意報(警報に切り替える可能性が高い) 高齢者等避難(市町村が発令)	危険な場所から高齢者等は避難	【私のやることメモ】 ・自治会長や知り合いに連絡する ・隣の○○さんに連絡する ・避難を始める(避難に掛かる時間30分)
4 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報 高潮特別警報 避難指示(市町村が発令)	危険な場所から全員避難	【私のやることメモ】 ・近所の人に避難を呼びかける =避難完了!=
5 大雨特別警報 氾濫発生情報 河川氾濫/土砂災害発生! 緊急安全確保(市町村が発令)	命の危険 直ちに安全確保!	【もし避難できなかったら何が出来る?】 ・2階の川から離れた部屋で安全を確保

マイタイムライン



安全で安心な暮らしのために

(防犯交通安全課)

【防犯・交通安全対策】

●交通安全運動・交通安全教育事業の実施

●特殊詐欺対策の推進

●防犯カメラ付
自動販売機の設置

迷惑電話防止機能付電話機等購入補助制度のお知らせ

迷惑電話防止機能付き電話機を

購入すると、**最大6,000円**

の補助金が交付されます！



遠距離送・排水システム車①



遠距離送・排水システム車②



「地域共生社会」とは？

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています。

【背景】

ご近所づきあいや、人とのつながりが希薄となり、地域の様々な困りごとが見えづらくなってきており、これまでの「支える側」「支えられる側」の役割を超えた仕組みが必要

【これまでの社会構造】



【めざす姿】



気づく・つながる・支えあう

ネットワークづくりを進めています

様々な困りごとへの対処

生活困窮

仕事もなく経済的に
生活できるか不安…

8050問題

うちの子、もう何年
も引きこもってる…

親亡き後

うちの子、障がいがあるけど、
私が居なくなったらどうしよう



ダブルケア

親の介護は
どうすればいいんだろう…

母子の孤立

これから先、一人で産んで
一人で育てていくのかな…

子どもの貧困

お腹がすいた…あたたかい
ご飯が食べたいな…

妊娠、出産、子育て、介護、障がい、生活困窮、社会的孤立、健康に対する不安等、

**地域に住む人の抱える不安や課題を、地域の持つ力と支援関係機関等が
協働することで、対処する仕組みが必要**

地域の縁側

- ・・・身近な地域で交流・相談ができる居場所づくり



地域における様々な取組

相談機能の強化

- ・・・「どこに相談していいのかわからない」困りごとに対応



(コミュニティソーシャルワーカー)

普及・啓発

- ・・・認知症、健康づくり、ケアラーなど、理解を深める取組



(ケアラーに関するパネル展示)

見守りネットワークの構築

- ・・・地域で協働して見守り等を行う仕組みづくり



チームFUJISAWA2020 (ポータルサイトを活用した取組)

ポータルサイトを活用して、ボランティア活動のさらなる活性化を図る取組



- 様々なボランティア情報を掲載し、気軽に応募ができる
- サイト上で募集と応募が完結
- 活動する場所（13地区）、テーマから検索ができる

平和について

(ロシアによるウクライナ侵攻について)

本市では、全国でも極めて早い時期に、「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」を行い、市民の皆さんとともに、恒久平和と「核兵器のない世界」の実現に向け、一步一步、真摯かつ継続的に取組を進めています。

折しも、本市の平和都市宣言から40周年を迎えようとする中、郷土を愛する人々の命と尊厳が、非人道的に奪われることや、核兵器による威嚇などは、決して許されるものではありません。

戦争のない世界、そしてウクライナに一日も早い平和と笑顔が戻ることを心より願います。

【ウクライナ情勢に対する市の取組】

- 「ロシアによるウクライナ侵攻に対し平和的解決を求める声明文」発出
- ウクライナ人道危機救援金の募金箱を設置
- ロシアの軍事侵攻への抗議と世界の恒久平和を願い、江の島シーキャンドルをウクライナ国旗の色にライトアップ
- 避難民を市で受け入れる場合の、住宅の確保をはじめとした寄り添った支援を検討中



令和4年度に
辻堂地区において進めていく事業。

高浜中学校受水槽の更新①(写真は現況)



高浜中学校受水槽の更新②(工事後イメージ)



白浜養護学校空調設備更新工事(写真は廊下の空調)



道路安全対策事業(歩行者横断点減器①)



道路安全対策事業(歩行者横断点減器②)



ご清聴ありがとうございました。